

## H28. 2. 8. 全校集会

今日は「春節」。旧暦の新年元旦で中国や台湾などではお正月です。今朝は冷え込みましたが、日の出も6時40分頃になり日差しに春を感じるようにもなってきました。今週は、明後日の10日から大阪の私立高校の入試が始まります。いよいよ受験シーズンの到来です。落ち着かないかもしれませんのが担任の先生と相談して決めた受験校です。自分の進路選択を信じて自信を持って試験に臨んでください。何も特別なことをする必要はありませんし、また、できません。自分の力を出し切ることだけを考えてください。面接練習した様子を見ると、先生が高校の試験官なら、合格させたい生徒ばかりです。3年生全員にエールを送ります。2年生は1年後、1年生は2年後ですね。本当に早いものです。毎日の学習の積み重ねをしっかりとやってください。

さて、少し前ですがテニスの松岡修三さんの講演を聞く機会がありました。錦織選手の活躍で取り上げられる機会も多くなり、テレビのスポーツ解説やコマーシャル、最近ではカレンダーでみんな、知っていますね。実物も長身でかっこよく、テレビと同じ熱い語り口で、なかなか面白いお話をしました。その中で、二つ印象に残った話を皆さんに紹介したいと思います。

一つ目は、彼が初めてアメリカ遠征をして帰ってきた時のことです。コーチが、アメリカで何を学んだかを聞きました。何と答えたか想像できますか。松岡さんは「ミスをしてもいいんだ。ということが分かりました。」と答えます。それを聞いたコーチは真っ赤になって怒ったそうです。アメリカまで行って何をしてたのか、ということなのでしょうね。でも、松岡さんは、自分は間違ってないと確信していました。アメリカの選手はミスをしても下に向かない。逆に「よし」という顔をしていたそうです。ミスをして、「あー、やってしまった！」と下を向くと筋肉まで縮こまるそうです。そういう時こそ、例えばネットに引っかけたとすると、「よし、次はもう少し上を狙えばいいんだ」と上を向いてガツツポーズをするくらいがちょうどいい。ミスには原因があるんだから、それが分かってラッキーなんだということです。

もう一つは、「ピンチとチャンスに強くなれ」ということです。これを決めれば勝ちだというチャンスなのに、「決めないと」という気持が強すぎると、心も体も萎縮してしまいミスをしてしまう。チャンスがピンチになってるのですね。逆に、ピンチはそれを乗り越えれば、自分が有利になるチャンスだということです。ピンチの時こそ、「チャンス」とガツツポーズをするんですね。高校受験も同じです。試験かもしれませんのが、自分の行きたい高校を選べるチャンスだと思ってください。物事にはすべて裏表があり、プラス思考で行った方が、自分の力を発揮できるということでしょう。健闘を祈ります。